

広告 企画・制作：(株)読売広告西部

複雑な形状も一
種物用の無電解ニッケル
めっきライン

昨年10月には、国のものつくり補助金を活用して、複雑な形状の鋳物部品に無電解ニッケルめっきの自動化装置を開発し、本格稼働しました。鋳物部品は、製造段階で表面に小さなへらごみが生じます。新装置は、部品を超音波洗浄、熱処理加工、電解研磨の前処理をしたうえで、めっき液内で自動的に揺動させてもらい、自動的ニッケルめっきが可能なようにしています。

また、自動化により高温のめっき液を扱う作業の危険も減らされました。

金属表面処理めっき

下松市の株式会社光洋金属防蝕は、「トランプレーム」は企業発展の肝」として積極的、前向きに対応して技術を磨き、金属表面処理(めっき)業界のニッチNo.1を目指して発展を続けています。

来年5月に創業50年を迎える成長の軌跡と経営理念、今後の展望などを3代目社長の代表取締役清見原和則氏(66)に伺いました。



代表取締役 清見原 和則氏

ニッチNo.1を目指して

光洋金属防蝕代表取締役清見原和則氏に聞く

大型めっきの需要は、西日本で年間約1億円見られます。これまでは設備がなく関西地区に流出してしまいましたが、早稲、九州の環境対策、産業物の無電解ニッケルめっきの発注があるなど売上げに伸びが期待されます。将来は西日本地域の需要の半分は受注したいと思っています。

また、我が社の得意分野には「マスキング」も得意

環境保全整備に万全優良事業所に認定

環境面では、仕掛品の削減、廃棄物の無電解ニッケルめっきの発注があるなど売上げに伸びが期待されます。将来は西日本地域の需要の半分は受注したいと思っています。

- ### 光洋金属防蝕の歩み
- 1969年 下松市松神町にて創業 法人化し商号を「株式会社光洋金属防蝕」
 - 1971年 「株式会社光洋金属防蝕」工場を現在地(下松市西豊井三谷屋)に増設移転
 - 1985年 増設工場増設
 - 1997年 マスキング加工工場増設
 - 1999年 日立立戸工場協同組合加盟
 - 2000年 精密部品専用アルマイト処理工場増設
 - 2003年 精密部品専用無電解ニッケルめっきライン増設
 - 2004年 大型無電解ニッケルめっきライン増設
 - 2009年 カチオンタイプ電着塗装工場新設 デジタルマイクロスコブ顕微鏡導入
 - 2015年 品質管理を強化 大型電気鉛めっき(3槽専用)ライン新設 環境整備優良事業所に認定 熱処理用大型電気炉更新
 - 2017年 大型無電解ニッケルめっき槽増設 鋳鉄用無電解ニッケルめっきライン増設 自動揺動設備導入

来年5月に創業50年 超精密表面処理技術の開発に挑戦

金属表面処理(めっき)業界は、家族経営など専業主業も多く、後継者不足の弊害も立ちます。しかし、ハイテクの塊とされる半導体や精密機械は、高度な技術を使っている。我々は、魅力ある仕事です。我々は、新しい技術を追求し続けて成長

△が北九州のめっき会社で役員を務めた後、下松市に移って1969年に創業。私は東京銀行を経て、2008年に光洋金属防蝕に総務部長として入社し、藤室都美子前社長の選任に伴い、2015年2月代表取締役に就任しました。

トランプレーム歓迎 前向きな対応で信頼構築

昨年は国内の大手製造業で検査アークの改ざんなど不祥事が発覚しましたが、我が社は失敗は隠さず活かせがモットーです。トランプレームは歓迎し、前向きに対応して売取す。小さな成功の積み重ねが企業を発展させることを信じています。

△が北九州のめっき会社で役員を務めた後、下松市に移って1969年に創業。私は東京銀行を経て、2008年に光洋金属防蝕に総務部長として入社し、藤室都美子前社長の選任に伴い、2015年2月代表取締役に就任しました。

トランプレーム歓迎 前向きな対応で信頼構築

昨年は国内の大手製造業で検査アークの改ざんなど不祥事が発覚しましたが、我が社は失敗は隠さず活かせがモットーです。トランプレームは歓迎し、前向きに対応して売取す。小さな成功の積み重ねが企業を発展させることを信じています。



光洋金属防蝕 社員一同

△が北九州のめっき会社で役員を務めた後、下松市に移って1969年に創業。私は東京銀行を経て、2008年に光洋金属防蝕に総務部長として入社し、藤室都美子前社長の選任に伴い、2015年2月代表取締役に就任しました。

トランプレーム歓迎 前向きな対応で信頼構築

昨年は国内の大手製造業で検査アークの改ざんなど不祥事が発覚しましたが、我が社は失敗は隠さず活かせがモットーです。トランプレームは歓迎し、前向きに対応して売取す。小さな成功の積み重ねが企業を発展させることを信じています。

△が北九州のめっき会社で役員を務めた後、下松市に移って1969年に創業。私は東京銀行を経て、2008年に光洋金属防蝕に総務部長として入社し、藤室都美子前社長の選任に伴い、2015年2月代表取締役に就任しました。

トランプレーム歓迎 前向きな対応で信頼構築

昨年は国内の大手製造業で検査アークの改ざんなど不祥事が発覚しましたが、我が社は失敗は隠さず活かせがモットーです。トランプレームは歓迎し、前向きに対応して売取す。小さな成功の積み重ねが企業を発展させることを信じています。

迎春 本年も宜しくお祈りします。

大型無電解ニッケルめっき品で業界No.1を目指す

大型ニッケル槽 電気炉 大型揺動装置

表面処理でご期待に応えます。

株式会社 光洋金属防蝕

下松市西豊井 1387-10
TEL 0833-41-4233 FAX 0833-41-4269
http://kouyoukinzoku.sakura.ne.jp